

令和元年度  
**印西市民アカデミーだより**  
 第18号

**第18回 印西市民アカデミー <11月30日>**

**講座 34 《生涯学習》**

講座名：笑外楽集社会を生きるということ  
 講師：聖徳大学 名誉教授 福留 強氏  
 会場：中央公民館（視聴覚室）

講師の福留先生は、全国元気まち研究会会長として、生涯学習を核としたまちづくりの振興に努めています。特に、人生100年時代を念頭に50歳以上の壮年世代の活躍・活用を軸にした「創年運動」を提唱しています。この運動は、「創年の学ぶ場」「創年のたまり場」「創年の働く場」「ボランティア活動の場」で構成されており、これらの場が連携して活性化することにより「生涯学習社会＝笑外楽集社会」が実現します。今回は、これらの実践例を詳しく紹介していただき、アカデミー卒業後の活動の方向性を考える良い機会となりました。現在、この運動は、中国で注目され、その普及のために奔走されているそうです。



皆さんの世代が活躍する時代です！

**地域活動課程の活動**

12月1日(日)、「手賀沼統一クリーンデー」に参加し、市民活動団体「亀成川を愛する会」の皆さんと一緒に手賀沼に注ぐ亀成川に自生する外来種のナガエツルノゲイトウの駆除作業に奮闘しました。昨年に比べ駆除された量が減ってきており、成果が出ていることが確認できました。



冷たい川の中での作業は大変！

**講座 35 《人権》**

講座名：男女共同参画社会について学ぶ  
 講師：川村学園女子大学 教授 内海崎 貴子氏  
 会場：中央公民館（視聴覚室）

当時のヒット曲である「関白宣言」(1979年)、「関白失脚」(1994年)、「キセキ」(2008年)、「恋」(2016年)の歌詞を様々な視点で分析しながら、結婚観・家庭観が時代と共に移り変わっていく過程を学びました。

1980年代の「男は仕事、女は、家事・育児・介護・地域活動」という概念から10年毎に変容していき、2010年代には、「男も仕事と家事・育児・介護・地域活動・趣味、女も家事・育児・介護・地域活動・趣味」という「ワーク・ライフ・バランス」の時代に突入しました。現在は、同性カップルが登場するなど、さらに進化を続けており、驚かされることばかりでした！



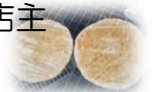
ジェンダーの視点から分析すると...

**第19回の予定**

■日時：12月6日(金)10:00~15:30

◇講座36 <郷土食> 10:00~12:00

講座名：郷土名物「煎餅」の歴史と焼き体験  
 講師：岩崎米菓店主、関口米菓店主  
 会場：中央公民館



◇講座37 <くらし> 13:30~15:30

講座名：ハッピーリタイアメント～相続・資産管理について～  
 講師：法テラス千葉法律事務所 弁護士 渡邊 大貴氏  
 会場：中央公民館